

福岡市防災フェア詳細仕様書(案)

1. 名称

福岡市防災フェア

2. 開催目的

若年層も含む幅広い年齢層の市民が“楽しみながら防災を学べる”機会を提供し、体験・参加型の企画により自助意識を高めることを目的とする。

3. 開催日時・場所

【日時】令和8年10月31日(土)10:00~16:00

【会場】福岡市役所西側ふれあい広場、九州広場、本庁舎1階ロビー多目的スペース、15階講堂ほかイベントで利用可能な場所

4. イベント実施概要

- 防災関係団体による防災啓発コーナー
防災関係機関、企業、その他防災に取り組む団体にて体験・体感型の啓発ブースの企画・実施(各団体にて実施)
- 災害用車両展示
参加団体(消防、警察、自衛隊等その他防災関係機関)による車両展示
- イベントステージ
福岡市消防伝統技術や音楽隊演奏など各種ステージイベントを展開
- その他催し
会場内で、集客・イベントのにぎわいに繋がるような防災に関係する催しがあれば提案すること。

5. 業務内容

(1) 会場設営・撤去

会場全体について、イベントの開催に必要な資機材及び案内看板、ブースサイン等会場装飾を準備し、設営及び撤去(原状回復)を行うこと。市の備品、設備の使用にあたっては、破損等がないよう取り扱いに注意すること。設営終了後から撤去するまでの間は、設営物品等の飛散及び倒壊防止措置を行い、安全管理を十分行うこと。万が一飛散及び倒壊があった場合においては、

受注者の責任において速やかに現状に復すること。なお、設営、撤去に伴う人身事故や物的破損等が発生した場合は、受注者側で全て対処すること。

ふれあい広場の利用に関する基本資料を下記 URL より確認の上、設営及び撤去にあたること。

<https://fureaihiroba.jp/download.html>

[設営日時]

ふれあい広場: 令和8年 10月 29日(木) 9時~10月 30日(金) 12時

① 防災啓発コーナーの設営

- ・3.6m×3.6mのテント(4方幕天幕つき)48小間程度を会場に設営すること。
- ・啓発ブーステント1小間あたり1回路(100V/15A/2口コンセント)設置すること。
- ・各ブースで使用する資機材については、1小間につき、長机4台、椅子6台、展示用パネル(w900×h1800程度)1台を基本とし、設営時にテント内に必要数をセットすること。
- ・出展団体を記載したブースサインを作成し、テント外から視認できる場所に設置すること。

② 音響・ステージ・案内看板等の設営

- ・ふれあい広場にステージ及びステップ、イベントに必要な音響設備、装飾等を設置すること。
- ・出演者控えテント、出展団体用きぐるみ着替えテントなど、ステージイベントの運営上必要なテントを周辺に設置すること。
- ・ステージ上は、段差や傾きなどが無いよう、細心の注意を払って設置すること。なお、市が所有する移動式ステージを利用する場合の使用料は発生しない。
- ・ステージ観覧席を設けること。
- ・会場案内のサイン、パネルを適切に設置すること。

③ 車両展示コーナーのレイアウト作成

- ・ふれあい広場横の指定車駐車場における展示車両は以下の車両を予定している。発注者と参加団体で協議を行い、確定後に受注者により展示レイアウトを作成すること。
- ・展示にあたり、安全対策措置、待機列整理のためのチェーンパーテーション等の資機材を用意すること。

【消防車両】 はしご車(午後からはポンプ車と入れ替え)

【警察車両】 パトカー、白バイ、水陸両用車

【自衛隊車両】 軽装甲車両(LAV)、モトクロスバイク

【水道局車両】 給水車

(2) イベント企画・運営

① 集客イベント企画

・防災フェアを盛り上げ、集客につながるイベントを企画すること。なお、ステージイベントは、下記の表に記載するものを実施予定とする。

・発注者と協議の上、イベントステージ運営における全行程のタイムスケジュールを作成すること。

・その他イベントステージ運営に必要な事項として、出演者への呼び出し、ステージまでの案内などを含め、イベントステージ運営に必要な業務を管理・運営すること。

演目	所要時間
オープニング	約 25 分間
福岡市消防伝統技術 披露	
福岡市消防音楽隊演奏	約 45 分間
市庁舎を使った消防訓練	約 20 分間

※時間は入退場や準備の時間を含む

※表に記載する演目の出演者との事前の連絡・調整については、発注者にて行う。

② 防災・危機管理部ブースの企画・運営

以下の(ア)～(エ)について、防災・危機管理部として設置するブース・コーナーの企画・運営を行うこと。それぞれの場所については、西側ふれあい広場(ブーステントを使用する場合は5小間以内)、九州広場、本庁舎1階ロビー多目的スペース(半面)、講堂のいずれかでの実施とすること。なお、運営について簡易マニュアルを作成すること。

(ア) 避難所環境改善(TKB)の取り組みが伝わる催し・展示等

・避難所におけるトイレ、キッチン(食事)、ベッド(住環境)の改善の取り組みとして、市では簡易トイレの備蓄の拡充やトイレカーの導入、キッチンカー団体との災害時応援協定の締結、簡易ベッド等の資機材の拡充を実施している。以上を踏まえ、公助の取り組みと合わせて自助意識の啓発となるような企画を実施すること。

・展示を実施する場合における展示用資機材については、以下に示すものであれば市が所有するものを使用してもよい。

- 災害用ラップ式トイレ
- 携帯トイレ(便袋、便座)
- トイレカー(もしくはトイレトレーラー)
- 簡易ベッド
- パーティション

(イ) 災害用 VR コンテンツの体験

災害用 VR ゴーグルを活用した体験ブースの企画を実施すること。なお、VR ゴーグル及びコンテンツについては、市で準備するものを活用すること。

(ウ) アンケートの実施

会場でアンケートを実施し、景品と引き換えに回収、受注者にて集計・分析を行うこと。

(エ) ツナガル+ダウンロード促進

ダウンロード促進に寄与する企画を実施すること。

③ 回遊性向上

会場の回遊性を高める企画を実施すること。

④ 飲食コーナーの出店

- ・イベントの賑わい創出のため、キッチンカーや屋台形式の飲食ブースを出店すること。
- ・キッチンカーをふれあい広場内に入れる場合は、積載荷重制限を考慮し、芝生を破損することのないよう配慮すること。
- ・市の避難所環境改善事業のひとつである、キッチンカーを活用した温かい食事の提供の取組みが来場者へ伝わるような工夫をすること。

⑤ 広報物の作成

- ・チラシ、ポスター（以下に示す仕様）、会場看板デザイン制作
- ・市公式 SNS や LINE での告知素材の作成

品目	仕様	印刷部数	納期	納品形式
チラシ	A4 両面 カラー コート 90k	2000 部	9月中旬	PDF 及び Ai データ
ポスター	B2 片面 カラー コート 110kg	250 部	9月中旬	PDF 及び Ai データ
クイズラリー/アンケート用紙	A4 両面 カラー 上質 90 kg	1000 部	10月下旬	PNG 及び Ai データ

⑥ 協賛企業の募集

- ・防災フェアにおける協賛の公募を実施すること。なお、受け付けは物品、役務協賛のみとし、資金協賛は受け付けない。

・協賛物品の活用方法の企画及び回収・収納・管理については受注者にて行うこと。

⑦ イベント賠償責任保険の加入

会場内の設備の欠陥や誘導ミス等により発生した事故について、賠償責任が生じた場合に補償できるよう、市を被保険者とした保険への加入手続きを行うこと

⑧ 出展者向けの事前説明会

・10月上旬を目途に搬出入や当日運営にかかる出展者向けの事前説明資料を作成し、説明会を実施すること。

(3) 当日運営

・ステージイベント管理や防災部ブース運営等、当日の運営に際し必要な人員を配置すること。

・当日は市職員 30 名程度を動員するものとし、上記人員を含めた人員配置計画を作成すること。

(4) 記録撮影

・写真・動画の撮影

・報告書に添付する記録データの提出

5 成果物

・会場レイアウト図

・全体タイムスケジュール

・チラシ・ポスターデータ (PDF/Ai)

・記録写真・動画

・実施報告書 (PDF)

6 留意事項

・受注者の独自提案によらない出展者との連絡・調整は、発注者にて行う。

・防災フェア開催前及び開催中、撤去後は、受注者にて会場及びその周辺(本庁舎1階トイレ及びふれあい広場横の屋外トイレを含む)を清掃する(トイレトペーパーの補充を含む)とともに、会場で発生したゴミ等は、関係法令等に従い適正に処分すること。

・会場設営後から撤去までの夜間警備については、発注者が手配する。

・開催2日前の午前 9 時時点での気象庁ホームページ(福岡県の防災情報)において、フェア当日に福岡県福岡地方に大雨警報発令及び台風接近時の暴風警報発令の可能性が「高」となっている場合には原則中止とし、発注者から受注者への連絡により正式に確定する。なお、中止により事業費が減額となる場合は、福岡市契約事務規則第 30 条に基づき契約変更を行い、請負金額を支払うものとする。この際、発注者と受注者は十分協議をして支払い金額を決定する。